

3行頭取トップメッセージ

忘れられないエール!!

あなたの胸に

刻まれている

思い出のエールは？

夢に向かうとき、闘うとき、くじけそうなとき、

周りの人の存在や応援が、次の一步を踏み出す力に。

あなたにとって、忘れられないエールとは？

3行頭取トップメッセージ  
忘れられないエール!!

# 百点満点の 銀行では ありません。 応援を力に 邁進します。



株式会社 山ロフィナンシャルグループ代表取締役社長  
株式会社 山口銀行 取締役頭取

福田 浩一

## 応援の力を痛感した高校総体予選

「応援」という言葉で思い出すのは、高校総体の予選でのことです。我が校のテニス部は、「出たい者が出ていいぞ」というレベル。対するは、スポーツで名の知れた学校でした。

ところが、相手は油断したのでしょ。私たちのペアが先取し、公式戦初のマッチポイントに。すると相手校の監督が選手を呼んで活を入れ、大勢の応援団の声が一段と大きくなったのです。ふと我が校のベンチを見ると、応

援団はおろか顧問の先生さえいませんでした。そして実力差が露見したのか形勢はあつという間に逆転し、私たちは敗退したのです。応援の力を痛感した思い出です。

そんな私も支店長時代は、たくさんのお客さまに応援していただきました。思い返すと、一緒に悩み、心から力になりたいと思った方ほど、逆に私を支えてくださったように思います。そこには、人と人とのつながりが

ありました。数字の問題ではなく、同じ場で同じ想いを共有したからでしょう。銀行がお客さまに応援していただくためには、本音で隠しごとなく、向かい合う姿勢が欠かせないと思っています。

とはいえ、まだ百点満点ではありません。けれども挑戦を続けています。願いは、お客さまと共に成長して一緒に幸せになること。そんな私たちを、どうぞ応援してください。

「エールは忘れない」と  
言ってくださったお客さま

「夢を語ってください」。いつもお客さまへそう申し上げています。10年先、20年先の夢に向かって皆さんと共に歩み、地元を元気にしたいんです。頼りにしていただけたら嬉しいです。」「どこの銀行もダメだったけど、もみじ銀行が話を聞いてくれたから今がある。あの時のエールは忘れません」と言ってくださいと感慨無量です。

そもそも銀行だけが成長するなんていうことはありません。お客さまが元気になるなら、銀行もプラスになる。そういう関係だと思っています。

だから、まずは応援させてください。そして夢が実現したら、もみじ銀行を応援していただきたいと願っています。



株式会社 もみじ銀行 取締役頭取

野坂 文雄

夢への二歩、夢の実現を、  
応援させてください。

ひしひしと感じる  
地元からの応援に  
お応えしていきたい。

友達の応援演説に奮起して生徒会長へ

北九州銀行誕生から早くも1年半が経ちました。目標を遥かに超える新規口座の開設に、地元からの応援をひしひしと感じています。また、山口銀行時代のお取引先様による親睦会“山愛会”は、そのまま当行の応援団に。こうした皆さんのご期待にお応えすべく、行員一同、目を輝かせて仕事に向かっています。

応援は何よりの原動力ですよ。小・中学校で生徒会長に推され、友達が応援演説で送ってくれたエールに、「やるぞ!」と意欲が湧いたことを覚えています。そんな私の夢は、北九州銀行を預金・貸出金1兆円の銀行にすること、北九州に新店を造ること。北九州の皆さんが誇れるランドマークとして、地元への想いをカタチにしたいと思っています。



株式会社 北九州銀行 取締役頭取

加藤 敏雄